

一九六二年三月二十五日
発行



第45卷 第2号

史学・地理学・考古学

- 第二～三世紀における倭人の社会 牧 健 二 (1)
 明末の結社に関する一考察(上) 小 野 和 子 (37)
 —とくに復社について—
 オールドキャッスルの乱について 松 浦 道 一 (68)
 —ロラード運動の再考察—

研究ノート

- 出稼ぎ労働と小作経営 高 沢 裕 一 (94)
 —越後頸城地方を例として—

資料紹介

- 和泉市新発見の大般若経について 三 浦 圭 一 (121)
 慶来慶田城由来記の刊出について 喜 舎 場 永 珣 (133)
 三 喜 舎 場 島 三

書 評

- 津田秀夫著：封建経済政策の展開と市場構造 酒 井 148
 塚本善隆著：魏書釈老志の研究 礪 波 153

紹 介

感恩寺址発掘調査報告書

史 学 研 究 会

京都大学文学部内

京都市左京区吉田本町
 京都大学文学部
 国語学国文学研究室

ぎ先などで職を得て独立すると思われる。戸主や長男の出稼ぎもみられるが、かれらは自己の農業経営をまもるものとしていずれ帰村するのがつねであつた。出稼ぎは小作農家の二、三男問題である。

ところで出稼ぎの職種は比較的單純な労働が多かつたであらうが、一般的形成期になると職人的技術をとまなう労働に従事するものが多くなり、「村」や「郷」によつて技術的職種に地域的特徴を示しているようである。ただしこの点の考察は不十分にしかできなかつた。また出稼ぎ先における労働諸条件などについてもわれわれの史料では不明であり、出稼ぎ労働自体のこうした内容的・質的検討は今後にのこされた問題である。

執筆 者 紹 介

牧 健 二 龍谷大学教授

小野 和子 京都大学助手

松浦道一 広島大学助教授

高沢裕一 京都大学研修員

三浦圭一 京都大学研修員

喜舎場永珣 石垣市在住郷土史家

三島 格 熊本県荒尾第二中学校勤務

酒井 一 京都大学研修員

彌波 護 京都大学大学院学生

なお、前号「瀬原義生 立命館大学講師」は「立命館大学助教授」の誤りでした。

『史林』バックナンバー

のお知らせ

◇左記の各号に限り、小數在庫いたしますから、御利用下さい。

◇御申込には、定価の他に送料を添えて、必ず前金にてお願いいたします。なお会員の方には、前納いただいている会費から差引する便法がございます。

◇送料は次の通りです。

定価一〇〇円まで 二〇円
定価一四〇円以上 四〇円

() 内は定価

三三巻 一・二・五 (各八〇円)

三四巻 一・二合併 (一四〇円) 四 (一〇〇円)

三六巻 一・二 (各一〇〇円)

三八巻 二・三・四・五 (以上各一〇〇円)

六 (二二〇円)

三九巻 三・四・五 (以上各一〇〇円) ・六 (二〇〇円)

(二〇〇円)

四〇巻 一・五 (以上各一〇〇円) ・六 (二〇〇円)

四一卷 一・二・三・四・五 (以上各一〇〇円)

円) ・六 (二〇〇円)

四二巻 一・二・三・四・五・六 (以上各一〇〇円)

八〇円)

四三巻 一・二・三・四・五・六 (以上各一〇〇円)

八〇円)

四四巻 一・二・三・四 (以上各一八〇円)

五・六 (各二〇〇円)

総目録 (一卷〜四巻) (二〇〇円)

史林 投稿 規定

史林の投稿規定は次の通りです。奮つて御寄稿下さい。

◇資格 本会々員に限る。

◇原稿の長さ

○研究論文 四百字詰五〇枚程度

○研究ノート 四百字詰五〇枚以内

(以上には、四百字以内の要約二通 (二通は英文要約用) 添付のこと)

○資料紹介 随意

○学界動向 四百字詰三〇枚程度

○批判と反省 四百字詰三〇枚程度

○書評 四百字詰二五枚以内

○紹介 四百字詰三枚以内

以上

III 編集 後記 III

前号の刊行が大幅に遅延したことがたりまして、三月号の本号が、ついに新緑の候になつてしまいましたことを、まず、おわびいたします。遅延の原因は、前号にもおこわりました通り、印刷所の事情、つまり中小企業の人手不足に起因いたします。そこから印刷コストの上昇も大きなものがありますが、さきほどの郵便料金の値上げといひ、今また印刷コストの値上がりといひ、いわゆる「所得倍増」政策のひずみをまともにかぶつていられるのが当会財政の現状です。会費の方はよろしくお願いいたします。次に、最近の会員各位の御寄稿が漸増の傾向にあります。この上とも一層の力作をお寄せいただきたく、投稿規定を掲げました。研究者の方はいうまでもなく、会員の中に多数いらつしやる高・中学校の先生方も、御研鑽の成果をどしどしお寄せ下さるよう、お待ちいたします。(山本茂)

一九六二年二月二十五日印刷
一九六二年三月一日発行

定価 二百円

史林 (第四五巻第二号)

発行所 京都市左京区吉田本町
京都大学文学部内

史学研究会

理事長 宮崎市定

編集主任 赤松俊秀

印刷所 京都市下京区西七条御所ノ内東町三九
中村印刷株式会社

THE SHIRIN

or the

JOURNAL OF HISTORY

Vol. XLV, No. 2 Mar., 1962

CONTENTS

Articles :

- The Society of *Wo-Jên* 倭人 in the
Second and Third Centuries *K. Maki* (1)
- A Study of Associations at the End of
Ming 明 Dynasty *K. Ono* (37)
—especially of *Fu-Shê* 復社—
- Oldcastl's Rebellion and its Significance *M. Matsuura* (68)

Note:

- The Emigrant Labour and the Tenant
Farmer *Y. Takazawa* (94)
—with special reference to *Kubiki* plain,
Niigatta prefecture 新潟県頸城地方—
- Daihannyakyo* 大般若經—Nearly Discovered
in *Izumi* City 和泉市 *K. Miura* (121)
- Publication of the “Oriijns of
Keraikedagusuku 慶來慶田城由來記” *E. Kishaba*
I. Misima (133)

Book Reviews

Published

by

THE SHIGAKU KENKYUKAI
(*The Society of Historical Research*)

Kyoto University, Kyoto, Japan